

2010年も全力疾走!!

稲村ひさお 道政だより



新春を迎え決意新たに！空知に安心と元気を！



発行
稲村ひさお事務所

〒073-0113
砂川市晴見3条
北10丁目9番4号
TEL 0125-54-3385
FAX 0125-54-3385

新年明けましておめでとうござい
ます。皆様には健やかに新しい
年をお迎えのこととお喜び申し上
げます。

さて、昨年は衆議院選挙が行われ、
国民は大きな期待を込めて、民主
党中心の新政権を誕生させました。
しかし、危機的な国家財政を前に、
国民生活の安心・安定、経済の活性
化など、課題は山積し、新政権は政
策の円滑な実行に全力を注がなけ
ればなりません。

道政においても当面する課題は
多岐にわたっており、私は住民生
活に安心と元気を取り戻すため、
地域医療や市町村財政の問題など
を中心に、皆様のご意見、私の考え
を道議会の場で発言してきました。
任期も残り一年数ヶ月となりました
が、本年も全力疾走あるのみです。
最後になりましたが、今年一年
が皆様にとってよりよい年になり
ますことをご祈念申し上げます。

北海道議会議員

稲村 久 男

「稲村ひさおと明日の道政を拓く会」会長就任のご挨拶

日頃からご厚情、ご指導を賜り、心より感謝とお礼を申し上げます。

さて、本会は、設立以来、「稲村ひさお」の活動を支え会員の親睦を深めてまいりましたが、昨年十月に総会を開催し、発足当時から会長に就任されていまして高橋由紀雄前道議会議員が民主党北海道の要職に就かれたことから、私が会長の任を受け継ぐことになりました。高橋前会長のご尽力、ご功績に心から敬意を表し、今後は顧問として、私共にご指南、ご助言を賜ることをご報告します。

統一地方選挙まで期間は短いです。稲村ひさおの活動を皆様とともに、全力で支えていく所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。



長沢 徹 新会長

平成21年第4回定例道議会 一般質問

夕張市の「財政再生計画」 策定について

今回の一般質問でも、旧産炭地などの財政問題を取り上げました。特に夕張市は、今年度中に財政再生計画を策定しなければならず、計画策定の最後の質問という覚悟で見ました。

質問では、夕張市民や関係団体等から伺った意見等をもとに、財政再建団体となった責任が道にもあることを踏まえ、再生期間の短縮や、道の支援策、旧産炭地域の振興対策などについて知事を質しました。これに対して知事は、他市町村や道民の理解を得て、支援策を検討していく、国にも市に対する支援要請を行う旨の答弁をしています。

私は、地域のことで、市民のこともなど、何が将来にわたって重要なのかを熟慮した支援を行うよう、重ねて指摘しました。



地域医療対策について

北海道の地域医療は崩壊寸前の状況にある中、地域医療を担う医師や看護師などの医療人としての使命感に支えられているのが実情と言えます。

今回の一般質問では、国が進める地域医療再生計画について、広い北海道と他県が同様の扱いでは、実情を反映していないことや、医師確保対策と総合内科医の養成に関して、道の見解を追求しました。

特に医師確保対策は、これまでの取組みでは大きな成果がないため、中核病院から医師を派遣するシステムや中核病院に対する支援など、即効性のある取組みを求めました。知事は、地域医療再生計画については、指摘のとおりであり関係団体と連携し国に要望してきたことや、医師確保については、中核病院からの医師派遣や地域医療支援室の運営費を支援しており、今後も中核病院の機能や臨床研修体制の充実に努めると答弁しています。

私は、崩壊寸前の地域医療を道が主体となって積極的に対応していくべきと繰り返し要請しました。

稲村ひさお 新春の集い

1月24日(日) 午後4:00~
砂川市地域交流センターゆう
会費 1,500円

皆様とお話しできることを楽しみにしています。
抽選会もありますので、ぜひお越しください。

お問合せ：稲村ひさお事務所 TEL0125-54-3385



ひさおの 活動アルバム



衆議院選挙でも大音声



民主議員交流会でのひととき



佐々木農水政務官との懇談



道政課題の研究に真剣



若者との交流会



後援会総会での挨拶



予算委員会でも加熱